

# 宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第11週の発生動向

### □ 全数報告の感染症（11週までに新たに届出のあったもの）

1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 2 例。3 類感染症：報告なし。4 類感染症：報告なし。  
5 類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌感染症 1 例、クリプトスポリジウム症 1 例、百日咳 9 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	80 歳代	男	結核性胸膜炎	咳、呼吸困難
		都城	30 歳代	女	無症状病原体保有者	—
5類	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	延岡	90 歳代	男	—	肺炎
	クリプトスポリジウム症	宮崎市	20 歳代	男	—	腹痛、下痢、発熱
	百日咳	都城	10 歳代	男	—	持続する咳、夜間の咳き込み
			10 歳代	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み
			10 歳代	男	—	持続する咳
		高鍋	5~9歳	女	—	持続する咳
			5~9歳	女	—	持続する咳
			10 歳代	男	—	持続する咳
			10 歳代	男	—	持続する咳
			10 歳代	女	—	持続する咳
日向		10 歳代	女	—	持続する咳	

### □ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 870 人(定点当たり 22.4)で、前週比 104%とほぼ横ばいであった。なお、前週に比べ増加した疾患は咽頭結膜熱と A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患はインフルエンザと水痘である。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

##### 【A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

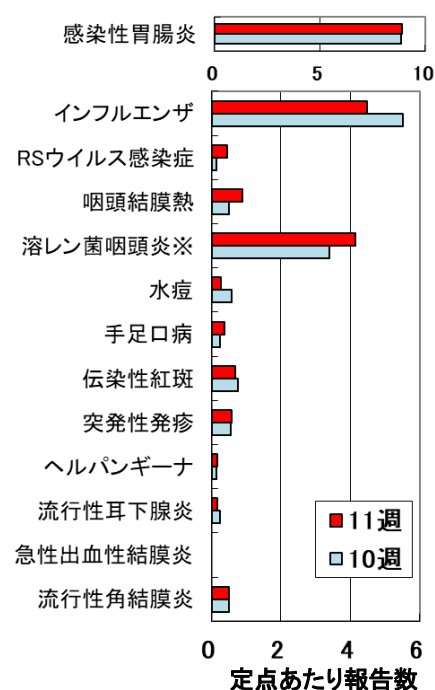
報告数は 149 人(4.1)で、前週比 122%と増加しており、例年同時期の定点当たり平均値\*(2.1)の約 2.0 倍である。延岡(7.3)、宮崎市(6.4)保健所からの報告が多く、年齢群別では 3~6 歳が全体の約 6 割を占めている。

##### 【感染性胃腸炎】

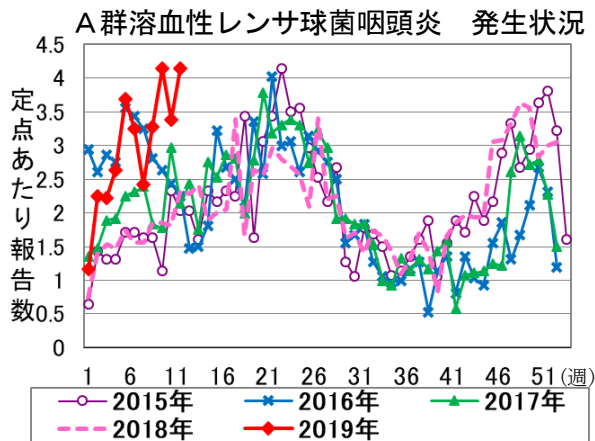
報告数は 320 人(8.9)で、前週比 100%と横ばいで、例年同時期の定点当たり平均値\*(11.3)の約 0.8 倍である。小林(23.7)、日南(19.0)保健所からの報告が多く、年齢群別では 1~3 歳が全体の約 4 割を占めている。

\* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均

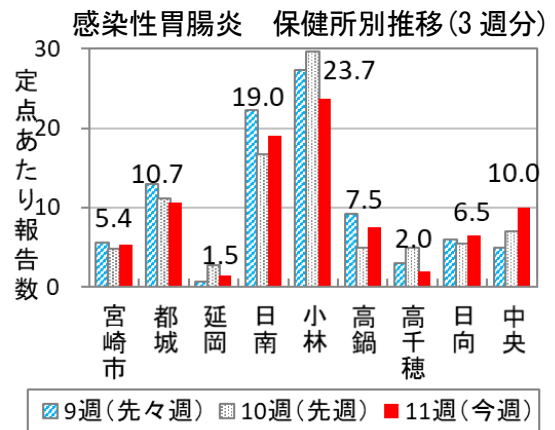
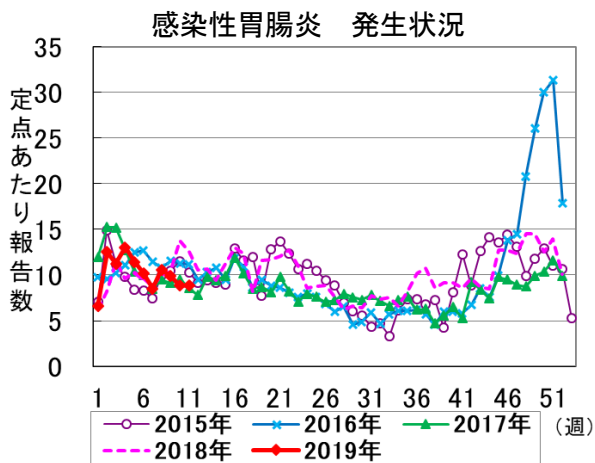
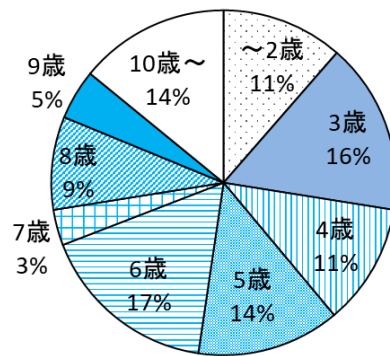
《前週との比較》



※ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎



### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 年齢群別割合



★基幹定点からの報告★

○感染性胃腸炎(ロタウイルス) :

報告数は6例で、日南(3例)、宮崎市(2例)、延岡(1例)保健所からの報告であった。0～4歳が4例、5～9歳が2例で、病原体の群別は不明である。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	インフルエンザ(12.9)
日南	伝染性紅斑(2.0)
小林	感染性胃腸炎(23.7)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	水痘(1.0)

＊流行警報レベル開始基準値＊

・感染性胃腸炎(20.0)

・伝染性紅斑(2.0)

＊流行注意報レベル基準値＊

・インフルエンザ(10.0)

・水痘(1.0)

## 🇯🇵 全国 2019 年第 10 週の発生動向

### □ 全数報告の感染症（全国第 10 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	335 例				
3類感染症	細菌性赤痢	5 例	腸管出血性大腸菌感染症	14 例	パラチフス	1 例
4類感染症	E型肝炎	11 例	A型肝炎	5 例	重症熱性血小板減少症候群	1 例
	チクングニア熱	1 例	デング熱	8 例	マラリア	1 例
	レジオネラ症	19 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	14 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	20 例
	急性脳炎	8 例	クリプトスポリジウム症	1 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	3 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7 例	後天性免疫不全症候群	8 例	ジアルジア症	1 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	7 例	侵襲性肺炎球菌感染症	49 例	水痘（入院例）	7 例
	梅毒	88 例	播種性クリプトコックス症	3 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例
	百日咳	259 例	風しん	77 例	麻しん	14 例

### □ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 91%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と水痘で、減少した主な疾患はインフルエンザである。

R S ウイルス感染症の報告数は 1,471 人(0.46)で前週比 98%とほぼ横ばいであったが、例年同時期の定点当たり平均値\*(0.34)の約 1.4 倍である。山口県・徳島県(各 1.9)、和歌山県(1.6)からの報告が多く、年齢群別では 0～2 歳が全体の約 8 割を占めている。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 9,079 人(2.9)で前週比 106%と増加しており、例年同時期の定点当たり平均値\*(2.7)の約 1.1 倍である。岩手県(6.0)、北海道(5.6)、山形県(5.2)からの報告が多く、年齢群別では 4～6 歳が全体の約 4 割を占めている。

伝染性紅斑の報告数は 1,715 人(0.54)で前週比 95%とほぼ横ばいであったが、例年同時期の定点当たり平均値\*(0.21)の約 2.6 倍である。山形県(1.9)、石川県(1.7)、新潟県(1.6)からの報告が多く、年齢群別では 3～6 歳が全体の約 6 割を占めている。 \* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2019年 第11週(03月11日～03月17日)

疾病名		第10週	第11週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	326	264	58	35	90	8	33	18		15	7
	定点あたり	5.53	4.47	3.63	3.50	12.86	1.60	6.60	3.00	0.00	2.50	3.50
RSウイルス 感染症	報告数	5	16	5	6	1	2		1		1	
	定点あたり	0.14	0.44	0.50	1.00	0.25	0.67	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	18	32	8	4	7	7	1			5	
	定点あたり	0.50	0.89	0.80	0.67	1.75	2.33	0.33	0.00	0.00	1.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	122	149	64	16	29	10	3	19	1	4	3
	定点あたり	3.39	4.14	6.40	2.67	7.25	3.33	1.00	4.75	1.00	1.00	3.00
感染性胃腸炎	報告数	319	320	54	64	6	57	71	30	2	26	10
	定点あたり	8.86	8.89	5.40	10.67	1.50	19.00	23.67	7.50	2.00	6.50	10.00
水痘	報告数	21	10	3	2	1	1		2			1
	定点あたり	0.58	0.28	0.30	0.33	0.25	0.33	0.00	0.50	0.00	0.00	1.00
手足口病	報告数	9	13	2	11							
	定点あたり	0.25	0.36	0.20	1.83	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	27	24	9	2	5	6		1	1		
	定点あたり	0.75	0.67	0.90	0.33	1.25	2.00	0.00	0.25	1.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	20	21	7	1	4	2	1	3		1	2
	定点あたり	0.56	0.58	0.70	0.17	1.00	0.67	0.33	0.75	0.00	0.25	2.00
ヘルパンギーナ	報告数	5	6	3	1				2			
	定点あたり	0.14	0.17	0.30	0.17	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	9	6		2	1	1					2
	定点あたり	0.25	0.17	0.00	0.33	0.25	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	3	3	2		1						
	定点あたり	0.50	0.50	0.67	0.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数	1	6	2		1	3					
	定点あたり	0.14	0.86	2.00	0.00	1.00	3.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点あたり報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2019年第1週～11週)

2類感染症	結核	33例(2)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1例				
4類感染症	重症熱性血小板減少症候群	1例	チクングニア熱	1例	つつが虫病	3例
	アmeerバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	1例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	2例(1)
5類感染症	クリプトスポリジウム症	1例(1)	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3例	侵襲性肺炎球菌感染症	5例
	梅毒	1例	破傷風	1例	百日咳	62例(9)

( )内は今週届出分、再掲